

〈報道関係者各位〉

2018年11月15日

GLホームで初めて！～スマートフォンと繋がる暮らし～  
**IoT※1 搭載の新モデルハウス『WoodsHill』**  
～11月17日(土)オープン！

株式会社LIXIL住宅研究所  
ジーエルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所ジーエルホームカンパニー(本社：東京都江東区／代表取締役社長：加嶋 伸彦)のFC加盟店であるGLホーム会津店を運営する大成ハウス株式会社(本社：福島県会津若松市／代表取締役：渡部 正敏)は、IoTシステムを搭載した『WoodsHill (ウッズヒル)』の新モデルハウスを会津若松市内に建設し、11月17日よりオープンします。



〈IoTシステム搭載の新モデルハウス『WoodsHill (ウッズヒル)』の外観(左)、内観(右)〉

特長は、株式会社LIXILが販売するIoTホームLink「Life Assist」を搭載している点です。

基本機能として、「建材や家電の遠隔操作」、「アシストルール機能※2 による建材や設備機器の一括操作」、「スマートスピーカー連動」、「家のエネルギーの使用状況を見える化するエネルギーマネジメント機能」を備えています。

さらに、各種センサを設置することで、家の様子のモニタリングができるようになります。留守番をするお子様やペットをカメラで見守り、また、あらかじめアシストルールを設定することで、温湿度センサが部屋の状況を確認してエアコンを自動で起動する「ご家族みまもり」、ドア・窓センサや人感センサが異常を感知した時にはメールで通知する「おうちモニタリング」機能などを、モデルハウスでは実際に体感できます。

尚、本モデルハウスは、一定期間終了後、建売住宅として販売する予定です。

GLホーム会津店で住宅を購入される方のほとんどが、子育てのために家づくりをされます。そのご家庭の多くは共働きであり、子どもだけで留守番をしているという実態がありました。そこで、ご家族が安心して生活できるように、GLホームで初となる、『見守り』を主眼にIoT技術を活用したモデルハウスを建築しました。

GLホーム会津店では、本モデルハウスを皮切りに、IoT技術を活用した資産価値の高い住まいを多くのお客様にご提供することで、住まいでできる社会問題の解決に寄与できるよう取り組んでいきます。

※1 Internet of Things の略。あらゆる物がインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデルを指します。

※2 アシストルール 機能とは、センサ感知やスマートスピーカーへの話しかけ等のきっかけによって、建材や設備機器等を動作させることができる機能です。

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当：千明

電話：03-5626-8251 メール：[kazuhiko.chigira@lixil.com](mailto:kazuhiko.chigira@lixil.com)

GLホームホームページ：<http://www.glhome.lixil-jk.co.jp/>

# 《GLホーム会津店 IoT搭載新モデルハウス概要》

オープン日：2018年11月17日(土)

所在地：〈住所〉 〒965-0007 福島県会津若松市飯盛3丁目302-19  
〈電話番号〉 0242-32-0001  
※電話番号は、GLホーム会津店のものです。

営業時間：10:00～17:00(定休日:水曜日)

商品名：「WoodsHill」～IoT搭載モデルハウス～

延床面積：116.03㎡(35.01坪)

特長：お客様に便利な暮らしを提供する「IoT機能」を搭載

## 1)便利機能

### ・アシストルールで自動操作、 センサで安全安心

センサ感知やスマートスピーカーに話しかける等のきっかけによって、建材や設備機器等を動作させることができる機能です。



〈アシストルール機能のイメージ〉

### ・建材と家電をアプリで操作

アプリを利用し、建材や家電の状況確認や遠隔操作ができます。



## 2)ご家族みまもり

カメラや温湿度センサを設置することで、留守番をするお子様やご両親、ペットなどの見守りができるようになります。

また、あらかじめアシストルールを設定しておくことで、温湿度センサが部屋の状況を確認し、エアコンを自動で起動します。

## 3)おうちモニタリング

ドア・窓センサや広域人感センサを設置すれば、異常を検知した際、メールで通知します。